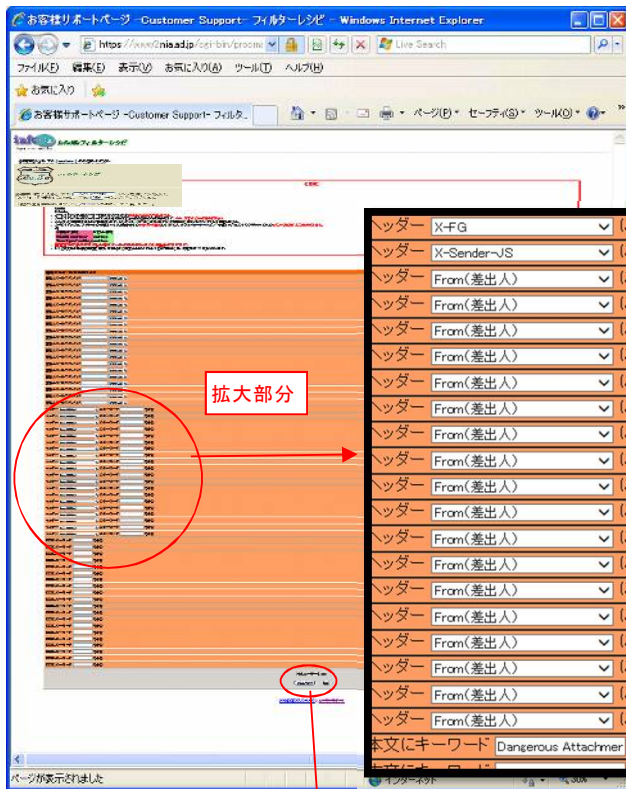


- ① <https://www2.nia.ad.jp/betomail/procmailgen/login.shtml?filterrecipe> にアクセスしてください。
下記のページが表示されます。



- ① POPユーザー名を入力してください。
例) btmxxxx と入力してください。
- ② POPパスワードを入力してください。
- ③ 「**フィルタ-レシビ**」を選択してください。
- ④ 「**ログイン**」をクリックしてください。

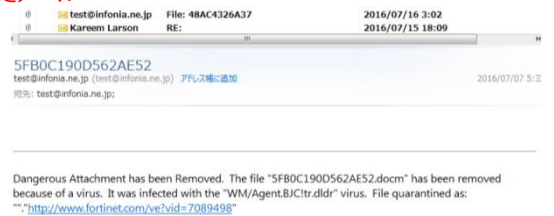
- ② 下記のページが表示されます。 ○ の項目を入力してください。



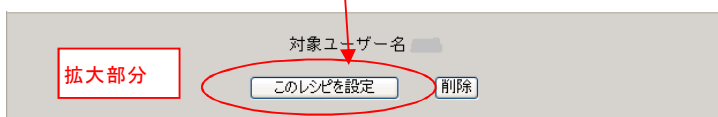
* 設定後は、メールボックス到着後、
上記の条件のメールは全て削除されます。
削除されたメールは、復活することはできません

ヘッダー X-FG	にキーワード	Spam	を含む
ヘッダー X-Sender-JS	にキーワード	9	を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
ヘッダー From(差出人)	にキーワード		を含む
本文にキーワード	Dangerous Attachment	を含む	

- 条件1 ヘッダー : X-Sender-JS /キーワード : 9 ※迷惑メールと判定したメール
条件2 ヘッダー : X-FG/キーワード : Spam ※迷惑メールと判定したメール
条件3 本文キーワード : Dangerous Attachment has been Removed
ウイルスと判定された添付ファイルは、添付ファイルだけを削除して、メールを受信します。
本文には、下記のメッセージをつけてます。



- ③ 入力が完了しましたらページ下の「このレシビを設定」をクリックしてください④下記のページが表示して設定は完了します。

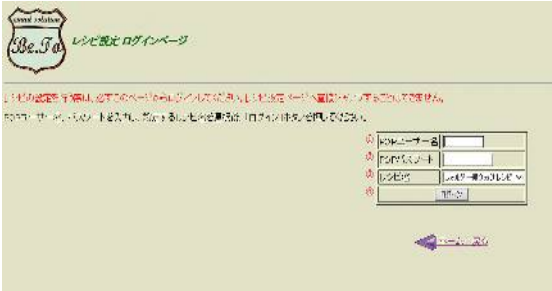


- フィルターレシビの内容を削除したい場合は
再度ログインし、ページ下の「**削除**」をクリックしていただければ削除されます。

*迷惑メール破棄せず、別フォルダに格納したい場合。

- ① <https://www2.nia.ad.jp/betomail/procmailgen/login.shtml?storerecipe> にアクセスしてください。

下記のページが表示されます。



- ① POPユーザー名を入力してください。
例) btmxxxx と入力してください。
- ② POPパスワードを入力してください。
- ③ 「**フォルダ振り分けレシピ**」を選択してください。
- ④ 「**ログイン**」をクリックしてください。

*条件を設定は下記の通りです。

条件				格納フォルダ
発出人メールアドレスが	宛先一致			格納フォルダ
発出人メールアドレスが	宛先一致			格納フォルダ
発出人メールアドレスが	宛先一致			格納フォルダ
発出人メールアドレスが	宛先一致			格納フォルダ
ヘッダー X-FG	にキーワード Spam	を含む		Trash
ヘッダー X-SenderJS	にキーワード 9	を含む		Trash
ヘッダー From(差出人)	にキーワード	を含む		格納フォルダ
ヘッダー From(差出人)	にキーワード	を含む		格納フォルダ
ヘッダー From(差出人)	にキーワード	を含む		格納フォルダ
ヘッダー From(差出人)	にキーワード	を含む		格納フォルダ
ヘッダー From(差出人)	にキーワード	を含む		格納フォルダ
ヘッダー From(差出人)	にキーワード	を含む		格納フォルダ
本文にキーワード	ment has been Removed	を含む		Trash
本文にキーワード		を含む		格納フォルダ
本文にキーワード		を含む		格納フォルダ
本文にキーワード		を含む		格納フォルダ

条件1 ヘッダー：X-Sender-JS /キーワード：9/格納フォルダ：Trash(ゴミ箱)

条件2 ヘッダー：X-FG/キーワード：Spam/格納フォルダ：Trash(ゴミ箱)

条件3 本文キーワード：Dangerous Attachment has been Removed/格納フォルダ：Trash(ゴミ箱)

最後に【このレシピを設定】をクリックしてください。 以上で設定完了となります。

条件に設定したメールは、**Trash(ゴミ箱)**のフォルダに入ります

ご注意メールボックスの容量は**Trash(ゴミ箱)**に移動したメールも加算されますので、定期的にチェックして削除をお願いします。

(注意)

- ① レシピにて設定しましたTrash(ゴミ箱)はメールソフト(メールの種類POP3)でご利用の場合、**Trash(ゴミ箱)**のフォルダの中身を確認したい場合は、Be To Mail サービスのウェブベースメールリーダー【webppoer3】にて確認してください。

<https://www3.be.to/>

ユーザー名: btm○○○○(popユーザー名)

パスワード: popパスワード

サーバー名: **pop1.infonia.net** 選択してください。

詳しい御利用方法について下記のページにてご案内しております。

<http://www.be.to/documents/>

- ② メールボックスの容量は【**ゴミ箱**】に移動したメールも加算されますので、定期的にチェックして削除をお願いします。

「ゴミ箱」のメールを完全に削除する方法

「ゴミ箱」のフォルダを選択していただき、右クリックしていただくと

操作の詳細が表示しますので「空」を選択してください。

「空」をクリックしていただくことで、サーバーから完全に削除されます。